

令和7年度第1回旭川市科学館協議会議事録

日 時 令和7年6月11日（水曜日）午後3時から午後4時まで
 場 所 旭川市科学館1階 学習・研修室
 出席者
 （委員） 加藤委員、小嶋委員、谷越委員、津嶋委員、金谷委員、石田委員、
 奥村委員、高橋委員、ローゼエルマイヤー委員、渡辺委員
 （事務局） 田村社会教育部長、岩崎科学館長、岳副館長、鷺見主査、福谷主査、
 川辺主査、大瀧主査、近藤主査、藤原主査
 会議の公開・非公開 公開
 傍聴者 なし
 会議資料 資料1 旭川市科学館報 — 令和6年度版 —
 資料2 令和7年度 旭川市科学館特別展 開催概要会議要旨

- 1 開会
- 2 議事

(1) 令和6年度施設利用者数及び事業実績概要について

| | |
|-----|--|
| 議長 | 事務局からの説明をお願いする |
| 事務局 | （資料1「科学館館報—令和6年度—」をもとに施設の利用者数、事業実績について説明） |
| 議長 | たくさんの事業をされていると思う。 質問、意見はないか |
| 委員 | 2点ほどどうかがいたい。 企画展は入場者数が上がっていて、目標は数字としては達成されたと思うが、実際に見たときに子どもたちとか来館者がどのように感じたのか分かる仕組みがあると、もっと良いと感じる。 「宇宙の日作文絵画コンテスト」の作文について応募者数が少ないのは、周知がされると増えるというふうに考えられているのか。それとも昨今の小学生、中学生がこういったものに挑んでいかないということか。どのように考えていられるのかを教えてください。 |
| 事務局 | 企画展の来館者の声については、アンケートを実施し、企画と内容を充実させている。 「作文・絵画コンテスト」については、今の小学生、中学生、非常に忙しいのだろうと思っている。 コンテストがあることの周知や自由研究の提出物として応募する方法などをどのように案内して働きかけをしていったらいいのか、検討していかなければならないと感じている。 作品の募集にあたり、ご意見とかがあれば、お聞かせいただきたい。 |
| 議長 | 一点目のフィードバックに関しては改善に生かされているということでしょうか。 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | はい |
| 議長 | 2点目の作文の募集に関しては、学校現場の声をもらいたい。 |
| 委員 | <p>小学校にはいろいろな文書が届く。 コンクール、作品募集などの全てには取り組めていない。 授業で取りこむ時間もほぼ取れない。 作品数が増えるにはどうしたらいいのかを考えていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きいポスターを貼る。 ・応募者全員に何か当たる。 <p>「サイパルに出したらいいことがある」というようなこと。</p> |
| 委員 | <p>コンクールは入賞を目的とすることが多くなり難しく感じる。 作品の良し悪しよりも、その作品に取り組む姿を重視するようになってきている。子どもの絵は、見るよりも聞く絵画なので、どういう思いで何をしたか、といった思いが伝わってくる。 館内の壁面でも貼られると家族を見に来るような意識も高まる。</p> |
| 議長 | 他の方はいかがか。 |
| 委員 | <p>中学校への募集も多い。 以前は、夏休みの課題などにしていた。今は生徒が選ぶための案内をする程度。 全体に対しての募集は中高生は難しいと思う。 美術部だとか、繊細な絵を描ける子たちの興味を引くような募集の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・描いた絵が次年度のポスターになる ・市民に見られるところに貼られる など |
| 事務局 | <p>作品募集に関しては、課題が毎年あるので検討しながら実施したい。 令和6年度も、集まった作品を多くの方に見ていただけるよう、展示室で作品展示をやっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学の夢の図画コンクール 来場者数 570人 ・宇宙の日作文絵画コンテスト 来場者数 1265人募集の方の工夫をして継続していきたいと思う。 |
| 議長 | 他の意見はあるか。 |
| 委員 | <p>利用状況について科学館で重要な部分は、常設展示とプラネタリウムと、といった動かない部分がかかなり重要だと思うが、かなり人数が減っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どういうところに原因があるのか調査しているか。 ・どういった対応をしようと考えているのか。 |
| 館長 | <p>展示などの更新には多額の費用が必要。 常設の展示やプラネタリウムなどだけでは難しいと感じる。 少子化の影響はある。 体験、経験をするとということも科学館の役割各種ワークショップ、オープンラボ、天体観望会など意見を反映させた結果、事業活動その他の人数が増えてきている。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>少子化だけで物事を判断してしまうと、改善がなかなか難しいと思う。何か他の要因があれば、それを明確にした方が、科学館がどのように改善に向かっているのかがわかるのではないか。</p> |
| 委員 | <p>少子化もあるが、予算のこともある。 プラネタリウムもLED化作業や新しい番組は高額。 今後も予算を少しでも増やしていくようなことを続けるしかないのでは。</p> |
| 事務局 | <p>予算の部分はなかなか難しい。 アンケート等で意見はないが、新しい展示の検討はしている。 プラネタリウムも日常業務の中で分析をしている。 利用されている方から不満の声が聞こえてこないのが、全体として人数が減っている、ととらえている。 なかなか見えないところはあるのかもしれない。 全道的な（各科学館の）状況として、利用者数は減っている。</p> |
| 議長 | <p>参考意見として受け取っていただけたらと思う。 改善のプロセスの意見もあり、予算、人員に関しては限界があるが、普段の改善を皆さんで協力していただくという方向でよろしいか。</p> |
| 部長 | <p>様々な意見をいただいたが、その通りだと思う。 大きなトレンドとしては少子化で、全体として押し下げている部分。 常設展示等の観覧数が下がっていることは、少子化以外の部分に原因はないのか、常に自問自答していくことが必要と思う。 アンケート調査での意見やそれに対する考えを示すことでフィードバックする機会になると思う。</p> |
| 委員 | <p>アンケートで必要なことが聞けているか、答えを引き出せているかが重要。 引き出せてないのであれば、文言を変えるなど工夫がいる。 それがないと数字で一喜一憂してしまう。</p> |
| 部長 | <p>年齢層などによっても、取りにくい部分や感じ取り方が違う。 理想を言えば、年代別の聞き方で工夫できればと思う。 アンケートのやり方について内容に改善の余地があれば、意見をもらい修正したアンケートを取ってご報告させていただくというような形で、フィードバックの精度を上げていくという取り組みもあるかと思う。</p> |
| 議長 | <p>皆さんに改善への協力をお願いします。 他に意見等あるか。</p> |
| 委員 | <p>昨年度も同じようなお話をしており、無理な問題だと思うが、小学校でも中学校でも、生徒たちを科学館に連れてきたいが交通費の問題があり、学校ごとに工夫するとなると、なかなか難しい。 現状のままでも十分魅力のある施設であるが利用する機会ができない。 理科の時間を使って、プラネタリウムを見て常設展示体験するとなったら、こんなに素晴らしい施設あるのかというふう間違いなくなる。 例えば、年に小学校、中学校の何校かを、バスの調整をして使えるような仕組みを作るといったことはできないか。</p> |

| | |
|-----|---|
| | 旭川だからできる施設の活用とか、体験ができないか、アイデアを出し合ってもらえるとありがたい。 |
| 委員 | 10年ほど前、他の地域から修学旅行で科学館を利用した。 小学生用のプログラムをお願いしたが、計画が決まっていできなかった。遠方からの来館者ニーズにも対応すると、増えるのではないかな。 |
| 事務局 | 現状、団体の予約受付の時に、要望があればそれに応えるよう対応をしているが、100%できるかと言ったら、それは無理な部分もある。 |
| 議長 | 前段の小中学校へのバス手配に関しては、去年、同じ話があった。 意見として挙げていただけたらと思う。 |
| 部長 | 補助をする事業として予算要求すると、それは科学館、社会教育部が負担すべきものではなく学校教育の話と言われてしまう。 我々としても、全体の来館者数の増加につながる、好循環の効果があるということで、学校現場からの声と、私どもの方からの声で、社会教育部の方も動かしていく感じかとも思っている。 できるだけ裾野を広げるとなると、全額ではないにせよ補助的なものを検討できないか、教育委員会の中で、調整していきたいと思う。 |
| 委員 | 他の町は町営のバスを利用して毎年のように授業ができる。 旭川の子どもたちはなかなかそういう機会を作ってあげられない。このジレンマを多くの理科教諭が抱えている。 科学館を利用したい教員が多いということを伝えられたらありがたい。 |
| 事務局 | 科学館としては、現場としてそういうものが需要で、それが利用者数の増につながるということを、諦めないで訴えていきたい。 使っていただける学校があれば、柔軟に希望に沿った対応ができるようにしていきたい。 |
| 議長 | 皆さんご尽力いただければと思う。 |

(2) 令和7年度の特別展の概要について、

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 議長 | 説明をお願いします。 |
| 事務局 | (特別展の開催趣旨・開催概要を資料を基に説明) |
| 議長 | 特別展に関して、質問等はあるか。 |
| 委員 | (ポスターのデザインについて) この下にあるのは旭川市科学館か。 |
| 事務局 | はい。旭川市科学館にゴジラが襲いかかっているというような、絵になっている。 |
| 委員 | ポスター等は学校にも送られてくるのか。 |
| 事務局 | 学校にも送る。 |
| 議長 | 特別展の総額はどれぐらいかかるのか |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 主催は企画展開催実行委員会となっている。 市からは600万円程の負担金が予算となっている。 |
| 議長 | わかりました。 |

(3) その他

| | |
|-----|---|
| 議長 | 事務局から何かあるか。 |
| 事務局 | 特にありません。 |
| 議長 | 議題(1)について、いろいろな意見が出ていた。 委員の方から何かあるか。 |
| 委員 | プラネタリウムでの授業のことがあったが、社会教育部と学校教育部が一緒に話をするといいと思う。ぜひ校長先生たちも学校として、教育の方として要望するのがいいと感じた。 |
| 議長 | よろしいですか。以上で終了する。 |